

被災者の心のケア支援事業 実施状況

(平成24年9月)

平成23年11月21日 3次補正予算成立(約28億円)
12月 3県において、障害者自立支援対策臨時特例基金に積み増し

岩手県こころのケアセンター

平成24年2月15日開設
スタッフ:51名(8月末時点)
受託団体:岩手医科大学

中央センター
久慈地域センター
宮古地域センター
釜石地域センター
大船渡地域センター

みやぎ心のケアセンター

平成23年12月1日開設
スタッフ:56名(8月末時点)
受託団体:宮城県精神保健福祉協会

基幹センター
石巻地域センター
気仙沼地域センター
市町村派遣

仙台市への補助
基金による増員スタッフ11名

ふくしま心のケアセンター

平成24年2月1日開設
スタッフ:56名(8月末時点)
受託団体:福島県精神保健福祉協会

基幹センター
県北方部センター
県中方部センター
県南方部センター
会津方部センター
いわき方部センター
市町村派遣

相双地区の方部センター
→NPO法人に委託(なごみ)
スタッフ8名

心のケアセンターの業務

- ・災害関連の精神保健医療福祉対策の総合的コーディネーター
- ・PTSD、うつ病等精神疾患に関する相談支援、精神障害者に対する相談支援
- ・被災者の自宅、仮設住宅等の訪問による支援、震災型アウトリーチ事業の実施
- 心の健康に関する情報収集、普及啓発、人材育成、人材派遣

障害者自立支援対策臨時特例基金 被災者の心のケア支援事業 活動状況

平成24年4月1日～7月31日

岩手県こころのケアセンター

- ・相談支援 1082件(震災こころの相談室実施回数64回、262件, 支援者面接59件を含む)
- ・市町村,関係機関等との連絡調整・ケース検討等(会議参加104回457名,ケース検討会53回)
- ・住民健康教育、人材養成研修等(実施回数67回、参加人数1458名)
- ・サロン、仮設集会所等での活動への支援(実施回数41回、参加人数331名)
- ・地域保健活動(特定健診、全戸訪問等)への支援(実施回数114回、参加人数807名)
- ・支援者に対する研修,技術援助等 (専門家による同行訪問40件,スーパーバイズ44件,保健師向け技術支援研修会3回参加人数152名、センター職員研修会26回参加人数266名)

みやぎ心のケアセンター

- ・相談支援 1486件 ・電話相談 919件 ・自治体、関係機関、ボランティア団体との連絡調整
- ・消防士、自治体及び病院職員対象のメンタルヘルス研修(実施回数:7回 参加人数:226名)
- ・自治体職員の健康調査 ・自治体職員、仮設住宅支援員等へのコンサルテーション
- ・仮設入居者対象のサロンでの普及啓発
- ・県内の心理士対象スキルアップ研修 等

○精神障害者アウトリーチ推進事業(震災対応型)

- ・被災沿岸地域を対象として精神科病院等4団体による実施
- ・精神症状を呈している者、未治療の者、医療中断者等
- ・訪問件数 397件 ・電話相談 225件
- ・個別支援会議 632回 ・関係機関調整 16回

仙台市

- ・各区役所,精神保健福祉センターに相談員9名を配置
- ・被災者へ訪問活動や心の相談の拡充
- ・相談支援 429件・電話相談 1062件
- ・アルコール事例検討会
- ・関係機関、ボランティア団体との連絡調整 等

ふくしま心のケアセンター

- ・相談支援 3391件・電話相談(196件)
- ・サロンでの心の健康講話、栄養講話、軽体操、ゲーム、個別相談。(サロン開催:429箇所 参加人数:5215名)
- ・民生委員、保健師、社協職員対象うつ対応研修
- ・消防職員対象講義 ・保育所巡回、発達相談
- ・市町村との連携会議 ・庁内連絡会議の開催
- ・自治体職員心のケア研修会

○精神障害者アウトリーチ推進事業(震災対応型)※4～6月

- ・相双地域の3市町を対象として精神科診療所1カ所による実施
- ・精神症状を呈している者、未治療の者、医療中断者等
- ・訪問件数 235件・電話相談 45件
- ・関係機関調整 54回